

公共施設の再編に向けた 関連計画の改訂について

～ムリ・ムダ・ムラをなくすための公共施設マネジメント～



日程	時間	会場
令和4年1月12日（火）	午後7時～8時30分	女性センター・トレピエ
令和4年1月12日（水）	午後2時30分～午後4時	中央北生涯学習プラザ

尼崎市

ファシリティマネジメント
推進担当

本日の進め方

1 尼崎市からの説明 約30分

- ・ 公共施設マネジメントとは
- ・ 今回改訂を行う改訂素案の内容

2 タウンミーティング参加者との意見交換等 約40分

3 各テーブルで出た意見の共有 約10分

公共施設マネジメントとは

公共施設のムリ・ムダ・ムラとその対策



本市の公共施設の現状

- 尼崎市にはたくさんの公共施設があり、市民の皆さまが利用する学校や図書館、スポーツ施設のほか、住居である市営住宅、市役所本庁舎や消防署といった事務所系施設など様々です。
- 令和2年（2020年）3月31日現在、延床面積は **約184万㎡**
甲子園球場※でいうと **約50個分** になります。
※ 甲子園球場のグラウンド、スタンド等の総面積は約38,500㎡
- 他都市と比べると、保有面積が大きく、比較的小さな市域面積に数多く公共施設が整備されています。

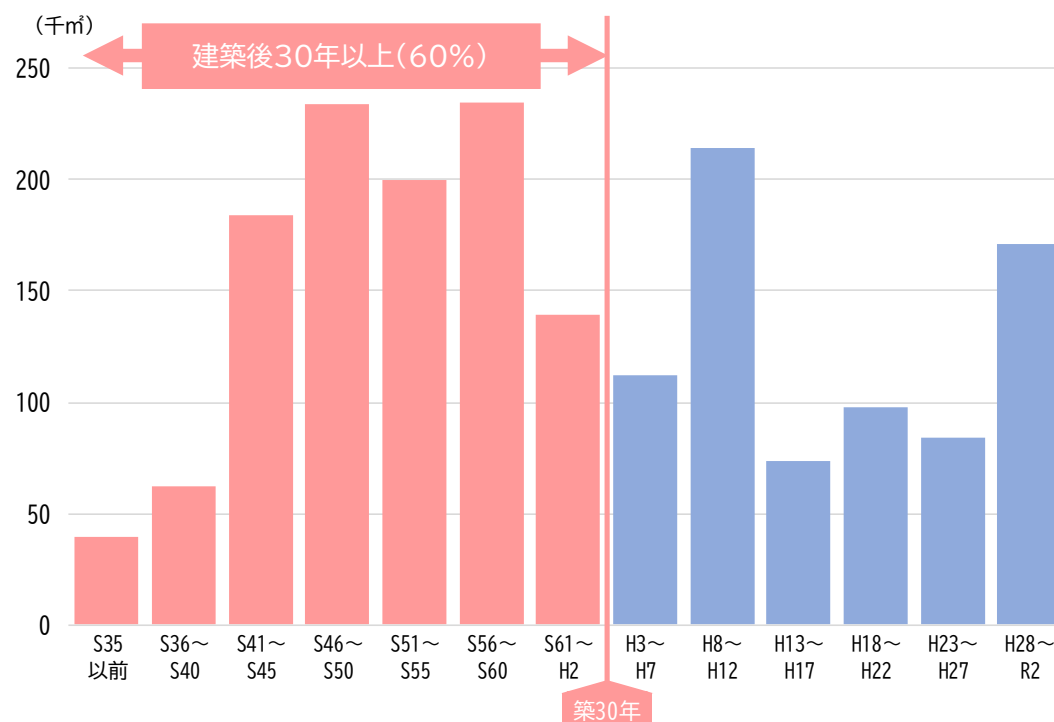


× 約50個

本市の公共施設の現状

- また、右のグラフのように、多くの公共施設は、昭和30年代後半から昭和60年代にかけて整備され、建築後30年以上経過した施設が多く、今後、それらの建替えや大規模修繕が一気にやってきます。

年度別建築状況（R2年度末時点）




建築後30年以上の老朽化した施設が

全体の60%を占めています

本市の公共施設の現状

施設が古くなると・・・

- エレベーターがない
- 段差がたくさんある
- 設備が古くて傷んでいる
- 階段が急で危ない
- 耐震性が不足しているなど、防災上課題がある



施設が古いことで
様々な問題が
あります。

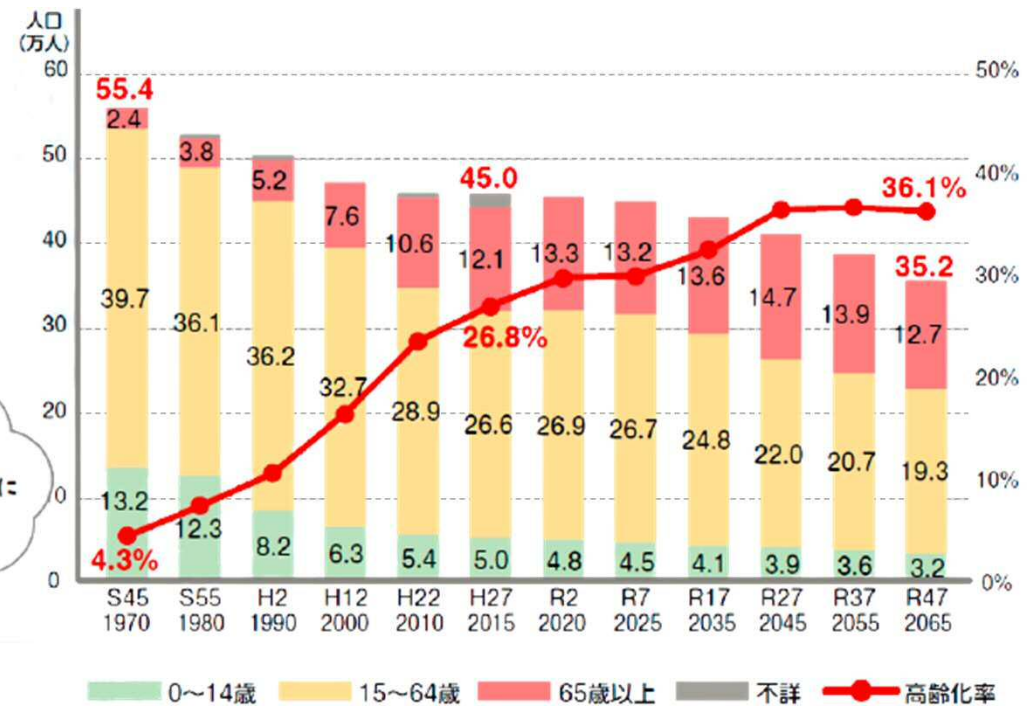
変化する人口

- 尼崎市の人口は、**平成27年(2015年)時点で約45万人**で、50年後の**令和47年(2065年)には約35万人まで減少**する見込みとなっています。
- 人口構成においても少子高齢化が進み、**高齢化率（65歳以上）は令和47年（2065年）には約36.1%にまで上昇**が見込まれます。

人口構成が大幅に変化すると、公共施設に対するニーズや使い方も変化していきます。

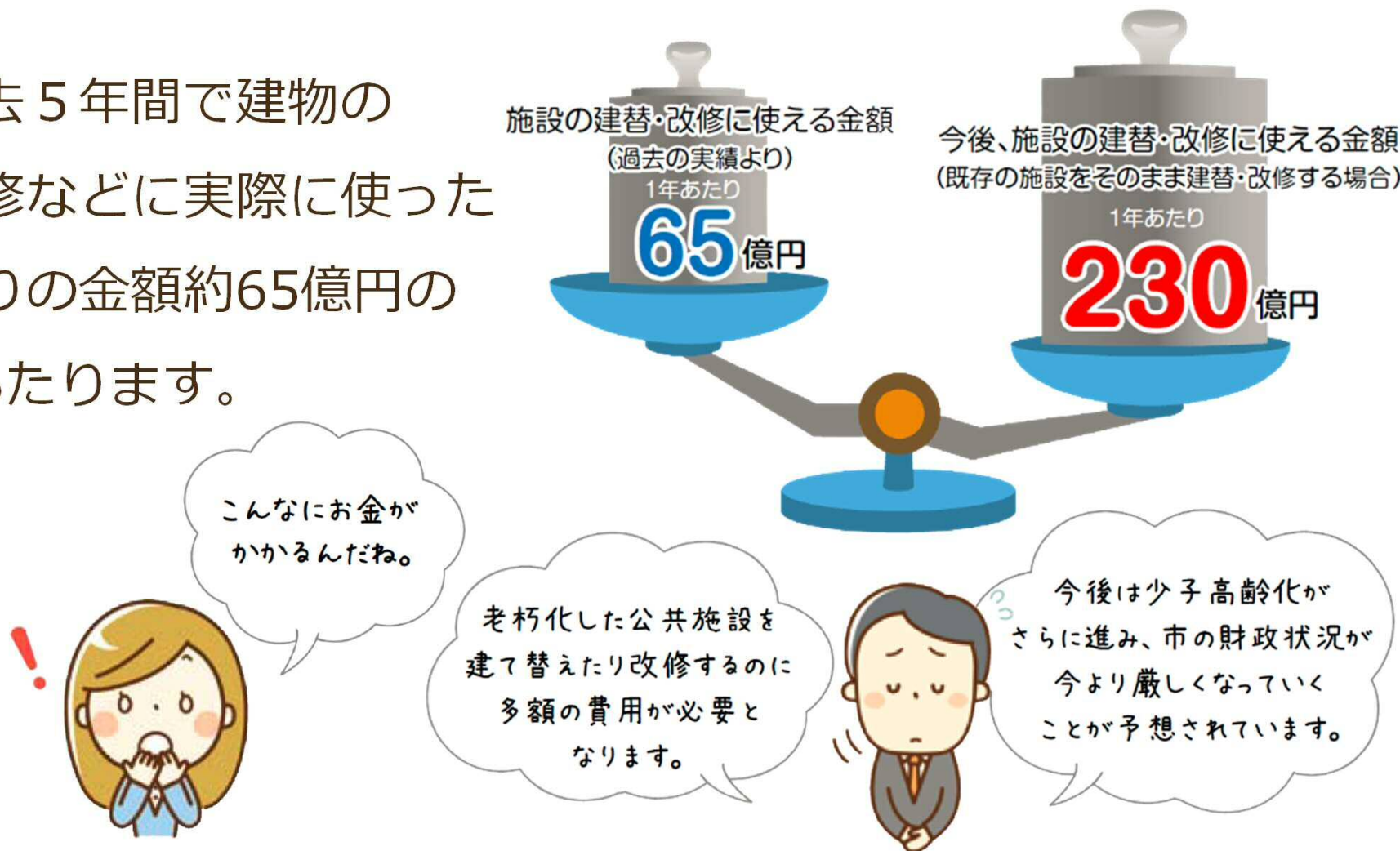
そうすると、**現在の公共施設の機能、配置等が時代に合わなくなっていきます。**

これからの施設は色んな世代が使えるようにしないとイケないね。



建替えにはどれくらいお金がかかるの？

- 現在保有している施設を同じ規模で建替えようとする、今後45年間で約1兆円強、1年あたり約230億円の費用が見込まれます。
- これは過去5年間で建物の建替・改修などに実際に使った1年あたりの金額約65億円の3.5倍にあたります。



課題解決のための3方針

尼崎市では、ムリ・ムダ・ムラをなくすための

「公共施設マネジメント」に取り組んでいます

将来を見据え、次世代に
大きな負担を残さないために、
公共施設を計画的に
維持・管理・更新していく
必要があります。



そのための取組を
「公共施設マネジメント」
といい、尼崎市では3つの基本方針を
掲げて公共施設マネジメントを
進めています。

方針
1

再編

方針
2

予防保全

方針
3

**効率的・
効果的な運営**

方針 1：再編

施設の圧縮と再編を図り、「量の最適化」を目指します。

対策の方向性

- 1 廃止・集約・複合化等による圧縮と再編の推進
- 2 施設の効率的利用による量の抑制

目標設定

公共施設の保有量を35年間（平成26年度～令和30年度）で
(2014年) (2048年)
30%以上削減することを目標とします。

施設の利便性や配置バランス、民間での代替の可能性、施設の老朽化の度合いなどを考慮し、計画的・段階的に廃止、集約・複合化、機能移転などを行います。

具体的
には…

廃止



利用者が少なく
維持管理費にお金がかかる…

取り壊す

集約・複合化



2つの施設を一つに



機能移転



施設の利用者は
少ないけれど
必要な機能がある…

別施設に機能を移転



方針 1：再編

要するに施設が
無くなったり、狭く
なったり、遠くなったり
するんじゃないの？

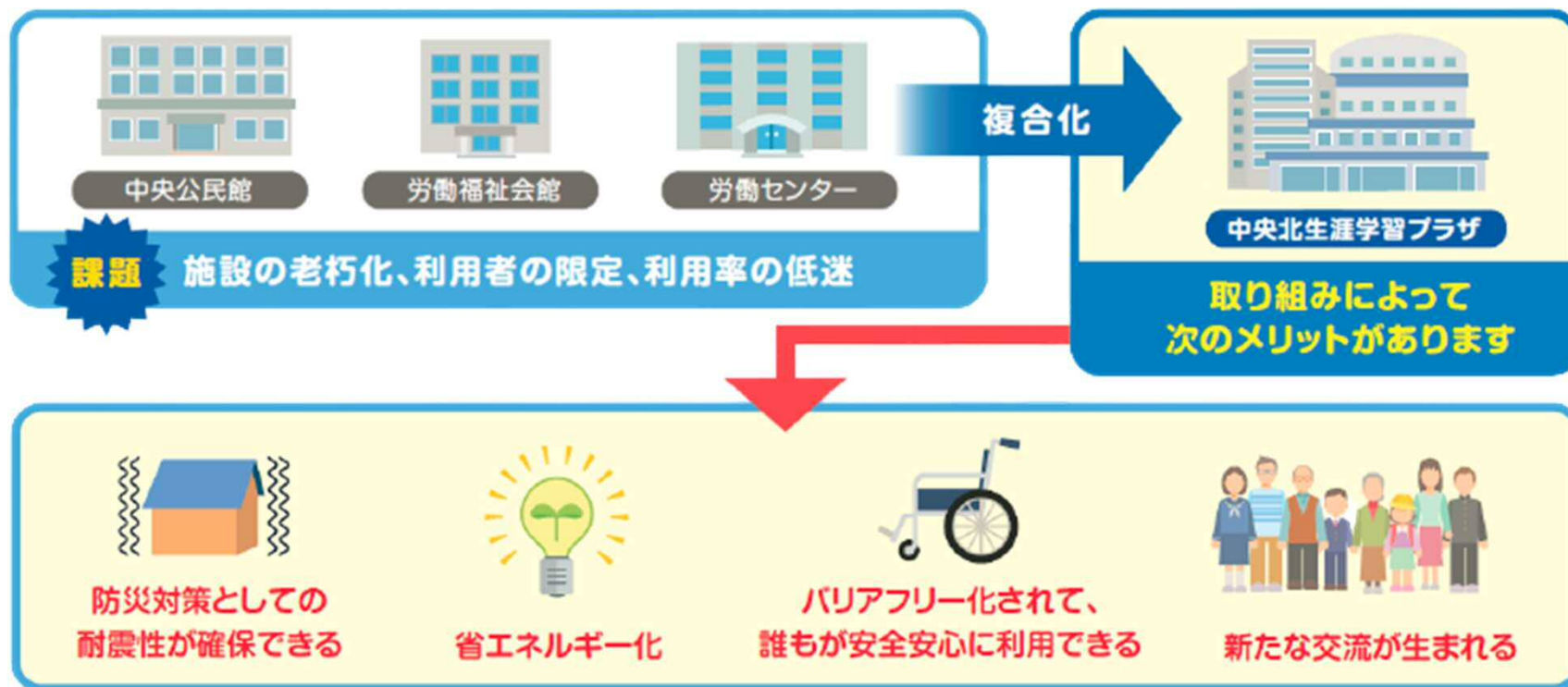


単に施設を減らして
コストダウンを図るだけ
でなく、施設がより良
くなることを目指して
います。



もちろん
メリットもたくさん
あるんです！

■ 旧梅香小学校敷地複合施設の例



取組み事例 (複合化)

複合化

(仮称)武庫健康ふれあい体育館

老朽化した施設を複合化し、西武庫公園内に新しく体育館を整備します。



武庫体育館



老人福祉センター福喜園

令和6年中
(2024年)
オープン予定



(仮称)武庫健康ふれあい体育館

※外観はイメージのため実際には変更になる可能性があります。

市民の皆さまの
ご意見をお伺いしながら、
施設整備を
進めています。



新施設の コンセプト

- 年齢、性別、障害の有無にかかわらず、誰もがスポーツに参画できる生きがい・健康づくり
 - 介護予防としてのフレイル*対策などの新たな事業展開
 - 多世代交流を促進
- ※加齢により心身の活力(筋力、認知機能、社会とのつながりなど)が低下した状態

取組み事例 (機能移転)

機能移転

利用者の意見を伺いながら必要な改修を行い、機能を移転します。

身体障害者福祉会館



身体障害者福祉会館

令和4年中
(2022年)
移転予定



新 身体障害者福祉会館
(教育・障害福祉センター(2階))

使い勝手が
良い施設に
なればいいな



方針 2：予防保全

これまでの事後保全から予防保全へと転換し、
施設の質の向上と長寿命化を図り、「**質の最適化**」を目指します。

対策の方向性

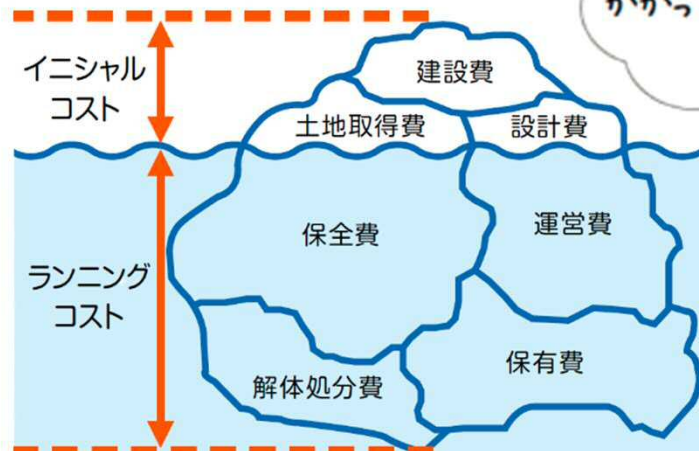
① 適正な保全の推進

③ 施設機能の維持・向上

② 計画的な保全による長寿命化

- これまでの不具合や故障が生じた後に対応する「事後保全」から、施設機能の回復ができなくなる致命的な劣化や、重大な事故・故障が発生しないよう施設が傷む前に改修を行う「予防保全」へと転換します。
- 建物にかかる費用は建設費だけではなく、維持管理するための保全費、運営費や解体処分費など建物が解体・廃棄されるまでには莫大な費用がかかります。この費用をライフサイクルコスト(LCC)と言い、計画的な維持保全に向けた取組によって、このライフサイクルコストを低減します。

■ ライフサイクルコストのイメージ



見えないところで
ものすごくお金が
かかっているんだね!



方針3：効率的・効果的な運営

管理運営にかかるコスト縮減やサービスの質の向上につながる事業手法等を検討し、「**運営コスト等の最適化**」を目指します。

対策の方向性

① 仕様の標準化とサービスの担い手や事業手法の検討

● 公共施設予約システムの利用

市内のスポーツ施設やカルチャー施設などの公共施設の予約や空き状況の確認ができるシステムを導入し、利便性向上と利用促進を図っています。

● 電力小売全面自由化を踏まえた公共施設における電気調達の入札実施によるコスト抑制

● 指定管理者制度*の活用

*市民サービスの向上や管理経費の縮減等を図ることを目的に、民間事業者等の市が指定する団体に公の施設の管理を委ねることができる制度

PC・スマートフォン用



携帯電話用

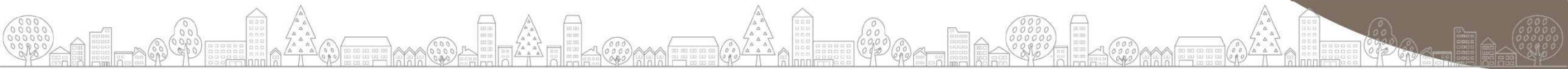


いつでもどこでも
使いたい施設を予約できるから、
あらかじめ予定を立てて
活動できて便利だね。



今回改訂の内容

現状を踏まえた改訂と今後のスケジュール



改訂を行う計画

別紙 1

別紙 1

第 1 次尼崎市公共施設再編計画
(尼崎市公共施設マネジメント基本方針 1:再編)
(改訂素案)

平成 29 年 5 月
(令和 4 年 ● 月改訂)

別紙 2

別紙 2

第1次尼崎市公共施設再編計画・実施編 (改訂素案)
<令和元年7月策定(令和4年●月改訂)>

この内容は、現時点での考え方を示したものであり、今後の市民・利用者・関係団体等との調整状況や本市の財政状況、設計・工事等の状況などを踏まえ、取組期間や内容を変更する場合があります。

● ... 改訂箇所

検討・協議
第1次尼崎市公共施設再編計画(尼崎市公共施設マネジメント基本方針1:再編)における見直しの内容に基づき、具体的な取組等についての内容検討を行い、市民利用者・関係団体等との協議・調整を行う期間

設計・工事費
市民利用者・関係団体等との協議・調整の内容に基づいた設計・工事等を行う期間

供用開始等
新たな施設の新工や供用開始など、対象施設の見直しの実施

完了
工事等の完了や施設の廃止など、対象施設に見直しの内容終了

計画期間	対象施設	取組に係る説明	今後の具体的な内容	計画期間(年)												
				平成29年度(2017年度)	平成30年度(2018年度)	平成31年度(2019年度)	令和元年度(2020年度)	令和2年度(2021年度)	令和3年度(2022年度)	令和4年度(2023年度)	令和5年度(2024年度)	令和6年度(2025年度)	令和7年度(2026年度)			
中止する施設	1. 「児童の家」	取組による廃止	- 建築費を廃止し、区民館に施設を移設する。(平成29年(2017年)9月撤去済み)	○												
中止を検討する施設	2. 「市民センター(2020年度廃止)」	旧市民センターの建物にまつおの活用	- 旧市民センターの建物にまつおの活用(平成29年度末(2017年度末)廃止) - 旧市民センター(平成29年度末(2017年度末)廃止)	●	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	3. 「市民センター(2020年度廃止)」	旧市民センターの建物にまつおの活用	- 旧市民センターの建物にまつおの活用(平成29年度末(2017年度末)廃止) - 旧市民センター(平成29年度末(2017年度末)廃止)	●	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
中止を検討する施設	4. 「市民センター(2020年度廃止)」	旧市民センターの建物にまつおの活用	- 旧市民センターの建物にまつおの活用(平成29年度末(2017年度末)廃止) - 旧市民センター(平成29年度末(2017年度末)廃止)	●	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	5. 「市民センター(2020年度廃止)」	旧市民センターの建物にまつおの活用	- 旧市民センターの建物にまつおの活用(平成29年度末(2017年度末)廃止) - 旧市民センター(平成29年度末(2017年度末)廃止)	●	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
中止を検討する施設	6. 「市民センター(2020年度廃止)」	旧市民センターの建物にまつおの活用	- 旧市民センターの建物にまつおの活用(平成29年度末(2017年度末)廃止) - 旧市民センター(平成29年度末(2017年度末)廃止)	●	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	7. 「市民センター(2020年度廃止)」	旧市民センターの建物にまつおの活用	- 旧市民センターの建物にまつおの活用(平成29年度末(2017年度末)廃止) - 旧市民センター(平成29年度末(2017年度末)廃止)	●	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→

1 / 3 ページ

第1次尼崎市公共施設再編計画

第1次尼崎市公共施設再編計画・実施編

(尼崎市公共施設マネジメント基本方針 1 : 再編)

ご清聴ありがとうございました。

これよりグループに分かれての
意見交換を行います。

グループトーク①

それではここからは、
グループに分かれてお話ししていただきます。
それぞれのグループには市職員が入っておりますので、

先ほどの市からの説明についての疑問・意見

新しい施設への期待・求めるもの

その他の疑問点や意見 など

についてお話ししていただきたいと思います。

グループトーク②

グループトークをスムーズに進行するために、
参加者が守るべきルール（グラドルール）を設定します。

- 今回のテーマに沿った話をしましょう
- 一人で話しすぎないように
- できるだけ積極的に参加しましょう
- 他の参加者の話を聞きましょう

グループトーク③

それではまず各グループで自己紹介をしていただきます。

- お名前
- お住まいの地域
- 本日参加した目的

各グループとも **5分** で自己紹介をしていただき、
そのまま引き続きグループトークに入ってください。

グループで出た意見の紹介

以上で本日のタウンミーティングは
終了となります。

ご来場ありがとうございました。

アンケートは出口にて回収いたします。